

乗務員への指導・監督の記録

実施月日	令和3年7月26日
時間	7時00分～11時00分
場所	北上本店 研修室

非公開

非公開

【一般的な指導事項】

- ①事業用自動車を運転する心構え
- ②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③事業用自動車の構造上の特性
- ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩健康管理の重要性
- ⑪安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ⑭非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

指導・教育の内容

1. 乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するため留意すべき事項
 2015年4月22日熊本県の国道で貸切バスの乗客がシートベルト未着用の事故で19名が重軽傷
 ①急のつく運転は乗客の安全をおびせかす。
 ②シートベルト非着用で致死率が大幅に上昇

2. 車内事故を防ぐためにアナウンスを活用しよう
 3つのキーワード（1.発進前・2アナウンス・3車内事故防止）

3. 貸切・高速バスではシートベルト着用を徹底しよう
 3つのキーワード（1.シートベルト非着用・2事故時に被害が拡大・3出発前にシートベルト着用を促す）

4. カーブでは遠心力を意識し、ゆるやかなハンドル操作をしよう
 3つのキーワード（1.カーブ走行・2.遠心力で乗客転倒・3.手前でスピードを落とす）

※ 北上市生涯学習まちづくり出前講座（働き盛りの健康づくり出前講座）
 開催日時 令和3年7月26日（月）9:00～10:00
 場所 岩崎地区交流センター
 講師 岩手県中部保健所 金澤 海斗氏 講師者臨により延期

非公開

